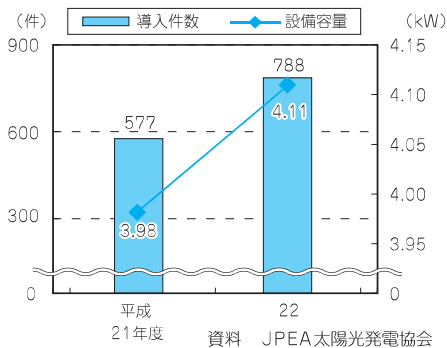
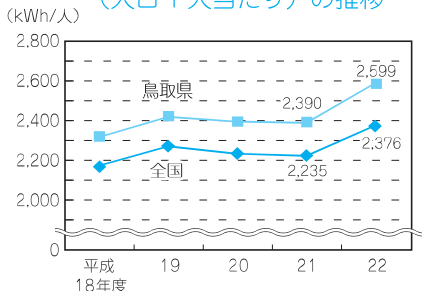


住宅用太陽光発電導入件数
及び設置容量の推移



※設置容量は平均値

使用電力量（電灯）
（人口1人当たり）の推移



資料 電気事業連合会「電気事業便覧」、中国電力株式会社
総務省「国勢調査」、「人口推計」

（電 気）

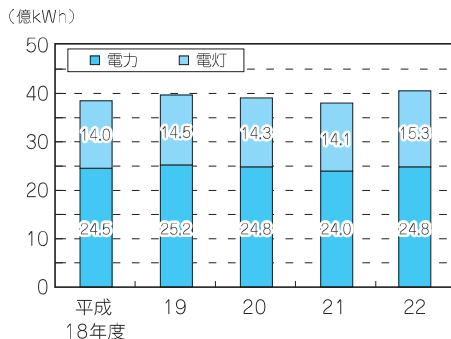
JPEA太陽光発電協会の資料による住宅用太陽光発電導入件数及び設置容量を見ると、平成21年度に比べ平成22年度は増加しています。

一方、人口1人当たりの使用電力量（電灯）を見ると、全国より高い水準で推移しており、平成22年度は、特に前年比209kWh増の2,599kWhとなっています。

（水 道）

平成18年から平成22年までの水道統計による水道普及状況を見ると、平成22年の普及率は97.9%で、平成18年と比べ、0.7ポイントの上昇となっています。

使用電力量の推移



資料 中国電力株式会社

水道普及状況（各年3月末）

単位：所・人

年・区分		上水道	簡易水道	専用水道	計	普及率
平成 18年	施設数	14	206	35	255	—
	給水人口	487,450	104,212	4,960	596,622	97.2%
平成 19年	施設数	14	206	36	256	—
	給水人口	485,963	103,227	4,928	594,118	97.3%
平成 20年	施設数	14	203	36	253	—
	給水人口	487,218	98,136	4,386	589,740	97.3%
平成 21年	施設数	14	202	35	251	—
	給水人口	485,303	96,315	4,105	585,723	97.3%
平成 22年	施設数	14	200	35	249	—
	給水人口	484,218	94,463	4,024	582,705	97.9%

注）普及率は、住民基本台帳人口に対する割合である。

資料 県水・大気環境課「水道統計」